



2024年8月8日発行 会報第1202号

今週のプログラム

(2024年 8月8日 第1202回例会)

委員会活動方針

【職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕】

高尾 修・山本 雅之・高田 宗慶
各委員長

次回のプログラム

(2024年 8月22日 第1203回例会)

例会運営について

水本 徹 SAA

第1201回例会 (2024年 8月1日) の記録

<会長の時間>

高尾 修会長

本日のお客様は、千里 RC の村上様、放課後 Kids の青野様でございます。

青野様には、後ほど子供食堂等のお話をさせていただきます。

2024年8月は、「会員増・新クラブ結成推進月間」です。日本のロータリークラブの詳細は、2024年4月末で以下の通りです。

地区別では、2500地区から2740地区の34地区があります。

そのクラブ数は、2,214クラブで総会員数は84,164人です。(平均38人/1クラブ)

2660地区は、77クラブ3,447人です。(平均44人/1クラブ)

地区の会員増強担当部より、クラブと地区のリーダーの皆さま宛に以下の連絡が来ております。

「ロータリーは、会員からなる団体です。つまり各会員のスキルと貢献が、ロータリーのすべての活動の原動力となります。あらゆる目標の達成に必要なのは、ロータリークラブとローターアクトクラブ、地区、ゾーンのリーダーがロータリー/ローターアクトの成長に力を入れ、会員増強の重要性を強調することです。この為、基盤の拡大はロータリーの最優先課題の一つとなっています」とのことです。

RI 会員増強担当部では、会員の声に積極的に耳を傾け、クラブでの体験を向上させることが重要とされています。一つの方法として、ロータリーでの体験談を他の会員紹介しあい、体験談を分かち合うことで、会員間のつながりが深まり、共感や尊重が育まれます。

千里メイプル RC は、会員の減少により活力の減少が見受けられます。そこで、私は会員の皆様と以下のことを考え実行したいと考えます。

- (1) 例会後の茶話会・・・会員間の親睦・友情の再認識・クラブへの一体感の構築。
- (2) 各種イベントの開催・・・お月見例会・楽しい食事会・会員の家族や友人の参加。
- (3) 他クラブとの交流・・・姉妹クラブやスポンサークラブとのさらなる交流を深める。
- (4) 出席率向上・・・楽しい例会になる為に一人一人に何が出来るかを考え 努力する。
- (5) 奉仕活動の充実・・・従来の奉仕活動の継続と、新たな活動の実践を心がける。

<本日のお客様>一般社団法人 放課後 kids 代表 青野 栄子様 村上 正巳様 (千里 RC)

<出席報告> 山本 雅之 SAA 補助

会員数 17 名 (内出席免除会員 1 名)

本日の出席者数 12 名

(内出席免除会員 0 名・名誉会員 0 名)

本日の出席率 75.00%



<幹事報告>

藤田 芳浩 幹事

1. 本日は急遽 当初の例会プログラムを変更しまして、
放課後 kids 代表の青野様にお出で頂き、活動報告をして頂けることになりました。

<SAA 報告>

山本 雅之 SAA 補助

※ニコニコ奉仕金

柳原会員 少々遅刻しました。

※ラオス基金

水島会員 今日から 8 月 暑いです。

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

相原会員・石田会員 コメントなし

※米山記念奨学会

山本雅之会員 コメントなし

※メイプル基金

水本会員 甲子園 100 才おめでとう！！ 7 連勝でお祝いしよう！

藤田会員 青野様 宜しくお願いします。村上様ようこそ！！

高尾会員 青野様 本日は宜しくお願いします。

山本友亮会員 青野様 いらっしゃいませ。

岸上会員・小山会員 コメントなし

先日は千里メイプルロータリークラブ様の例会にて活動発表の機会を頂戴いたしまして、誠に感謝申し上げます。改めて当団体についてご紹介させていただきます。

「一般社団法人 放課後 kids」について

私たち放課後 kids は、未来を創る子どもたちが直面する社会的課題を少しでも解決したいという想いを抱き設立した団体です。子どもたちの【居場所づくり】【食の支援】【学習支援】を進めるために 2017 年から活動を開始し 7 年目になりました。

現在の活動内容

・フリースペース(吹田市江坂)

毎月第 2 水曜日に「居場所づくり」として、おもちゃや読書、学習など自由に過ごしてもらえらる場の提供を行っております。子どもたちには楽しんでもらうことは勿論、親御さんの心のゆとりが持てるお手伝いしたいと思っております。今年度はお菓子ジュースのほか、お弁当の提供を行いました。資金の関係上毎月はできませんが、とても喜んでいただき次回を楽しみにされています。

・子ども食堂(枚方市牧野)

毎月第 3 木曜日に「食の支援」「居場所づくり」「学習支援」として、子ども食堂を開催させて頂いております。

現在もお弁当の配布を行っており、ボランティアさんの負担のないよう運営しております。配布個数は 70 食に限定していますが、参加者は 120 名近くになっております。提供する食事に関しては栄養面、そしてアレルギーを持った子どもにも配慮したメニューを考えておりますが、全員に配布したいと考え、協賛会社様から中華のお弁当を差し入れていただくこともございます。

また大阪府や近隣の農家様などから寄付品があり、子供たちの朝ごはんや休日の食事支援をすることができるようになりました。

今後の課題について

・場所の確保：現在、江坂にある当団体の事務所は安価な賃料でお貸し頂く事ができていますが、いつまで安価でお借りできるかは不確定です。また、イベントなどを開催するには、ある程度の規模の会場を確保する必要があります。

・人材の確保：団体運営には継続的に関わるコアメンバーの人材確保は必須となり、イベント開催毎にボランティアスタッフの確保が必要です。活動告知だけではなく、ボランティア確保のための広報活動も行う必要があります。

・資金の確保：いろんな企業様の助成金の申し込みを行っております。しかし毎年安定的ではないため、今後も協賛頂ける企業様や団体様、個人様へのご理解とご協力を得る活動を続けていく事が、私たちの大きな課題です。

ご支援のお願い

放課後 kids の運営は、個人有志の方、団体・企業様からの協賛・寄付金で成り立っております。私たちの活動にご賛同いただける方々からの温かいご支援をお待ちしております。

寄付金受付口座：りそな銀行 都島支店 普通 0264787 シャ)ホウカゴキッズ